



【新型コロナ対策（感染予防）】

オミクロン株に対応したワクチン接種体制の整備

オミクロン株に対応した新型コロナワクチンをスムーズに接種できる体制を整備します。

■ 事業名

新型コロナウイルスワクチン接種事業

■ 目的

新型コロナウイルス感染症「第7波」におけるウイルスの主流はオミクロン株とされており、従来のワクチンを上回る重症化予防効果や感染予防効果、発症予防効果が期待されるオミクロン株対応ワクチンをスムーズに接種できる体制確保に必要な予算を措置します。

■ 接種計画（案）の概要

現在、想定・検討している内容は次のとおりです（国の方針等に合わせて随時見直します。）。

対象者	従来型ワクチンの2回目接種を完了した12歳以上の方	
接種間隔	前回接種日から5箇月以上	
接種の開始時期	①9月20日以降	4回目接種対象者（60歳以上の高齢者、18歳以上の全対象者基礎疾患が有る方、医療従事者等）で未接種の方
	②10月中旬以降	全対象者
接種券の発送*	①3回目又は4回目を接種した方	新たに接種券を発送
	②3回目又は4回目を未接種の方	既に送付済みの従来型ワクチンの接種券を使用

■ 補正予算の概要

項目	内容	金額
人員体制の整備	会計年度任用職員、時間外勤務手当	5,054千円
接種券等の郵送*	接種券郵便料	6,580千円
医療機関との調整・契約	ワクチン接種費用、時間外・休日の上乗せ、市独自の上乗せ	285,331千円
特設会場の準備	集団接種会場の設営、接種会場での受付業務、移動支援	9,965千円
極低温冷凍庫の配備	オミクロン株ワクチン用ディープフリーザー対応蓄電池の購入、電源工事	3,098千円
予約体制の確保	予約センター等の運営	113,641千円
接種記録入力・請求支払い	国保連支払手数料、予診票回収・VRS入力業務	57,085千円
ワクチンの運搬	ワクチン運搬委託	2,677千円

※接種券の発送に係る経費の一部は、既存の予算により対応します。

■ 補正予算額 483,431千円【国庫支出金・県支出金あり】

〔財源内訳〕 国：269,399千円 新型コロナウイルスワクチン接種対策費国庫負担金
 206,473千円 新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業費補助金
 6,631千円 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金
 県： 928千円 新型コロナウイルス感染症緊急包括支援交付金